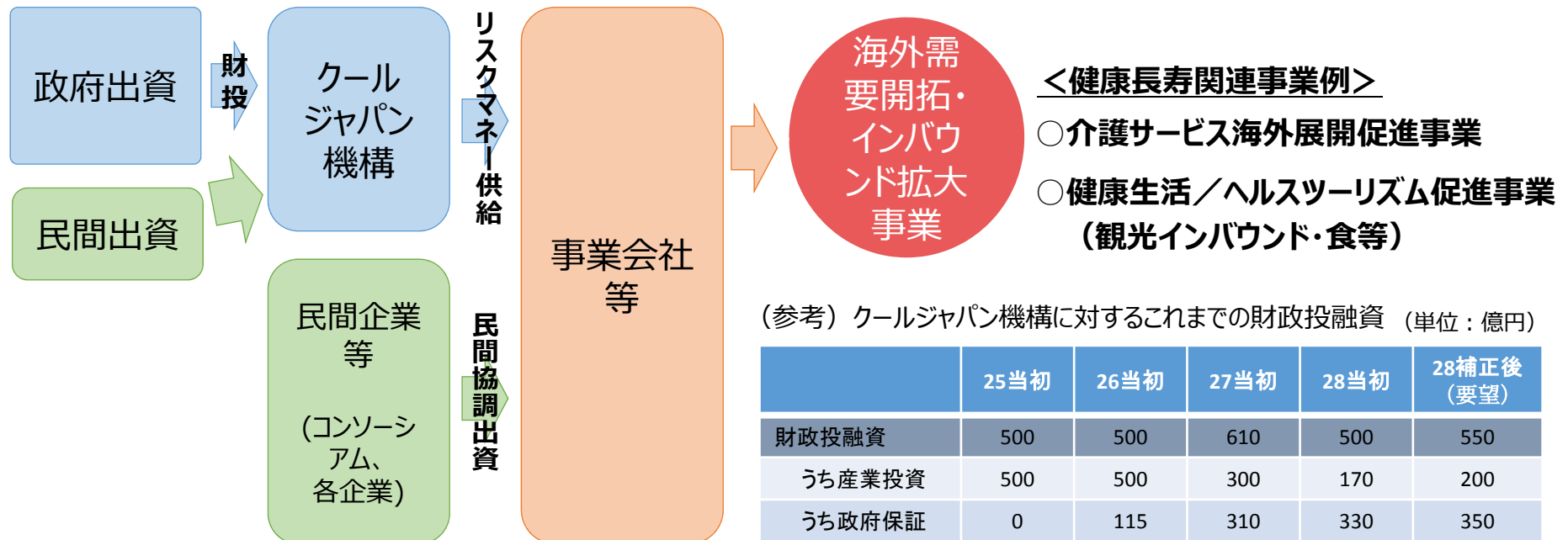


(株)海外需要開拓支援機構（クールジャパン機構）【平成28年度第2次補正予算案：3,000百万円（財政投融資特別会計）】

- アジアは急激に高齢化が進み、介護・ヘルスケア・食といった健康長寿関連市場が拡大。関連企業の海外展開・インバウンド拡大事業に対して、現地ネットワークや資金等の支援を行うクールジャパン機構の役割は大きい。今般決定された「アジア健康構想に向けた基本方針」においても、同様の役割に位置づけられたところ。
- こうした背景から、クールジャパン機構では、健康長寿関連事業への投資拡大に向けて案件組成を加速化。他方、現時点での他分野の案件組成状況も踏まえると、年度内において、健康長寿関連分野に十分な支援ができなくなる可能性がある。
- このため、今般、追加見込み額の財投追加を行うことで、アジア健康構想にも資する健康長寿関連事業への十分な支援を実現していく。

【28年度補正要求額：産業投資30億円、政府保証20億円】

<クールジャパン機構の支援スキーム>



コンテンツグローバル需要創出基盤整備事業 【平成28年度第2次補正予算案：5,999百万円】

事業の内容

事業目的・概要

- 日本の優れたコンテンツの海外展開を促進するとともに、コンテンツを通じて海外における日本ファンや訪日観光客等による国内外需要の創出・拡大を行います。
- 具体的には、コンテンツの海外展開を通じた日本の魅力発信のため、コンテンツの字幕・吹き替え等の現地化や国際見本市への出展等のプロモーション費用の補助の総合的支援を実施します。
- さらに、これらの支援を受けたコンテンツが自立的な海外展開が図られるように、権利許諾が円滑に行われるための権利情報データベースへの登録や活用を通じた効果的なコンテンツ海外展開体制を構築するなどの環境整備を行います。

成果目標

- 2025年度までに、文化GDP(映画、アニメ、音楽、ゲーム等をはじめとする文化芸術資源の活用によるGDP)を18兆円（GDP比3%程度）に拡大することを目指します。
- 2018年度までに、放送コンテンツ関連海外市場売上高を現在（2010年度）の約3倍に増加させます。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



事業イメージ

